



人事院交渉に臨む公務員連絡会 (写真・左端が氏家自治労本部委員長)

岩手県職労

月2回刊=1410号
2014年4月15日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジロー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

保障のことなら
まず組合へ

組合員と家族の安心をバックアップ。
生命・医療保険、退職後の保障から
住宅や自動車の損害まで、生活全般
の保障を用意しています。

自治労共済本部
岩手県職員労働組合

「総合的見直し」姿勢変えず

公務員連絡会・人勧期に向け中央・地方での取り組み強化を確認

人事院・総務省と春闘段階での最終交渉

公務員連絡会は3月27日、委員長クラスの交渉委員による西尾人事院事務総長、新藤総務大臣との14春闘期の最終交渉を行った。

交渉では人事院事務総長、新藤総務大臣とも「公務員連絡会の意見を聞きながら検討する」との姿勢を確認するに止まった。人事院・政府とも「給与制度の総合的見直し」について検討姿勢は崩していないことから、

公務員連絡会は8月の人事院勧告まで闘争体制を継続し、更に取り組みを強めていくことにしている。

地方公務員狙い撃ちとなる「給与制度の総合的見直し」に対し、県職労としても引き続き公務員連絡会、自治労の行動に結集しながら取り組みを強めていく。

▼人事院事務総長回答▲
①給与 民間の実態を精

やっぱり団結が原動力だ!

新年度がスタートし、組合員の皆様は心新たに職場生活を始めたことと思

います。

岩手県職労の取組みも、新たな体制のもとで、新たな課題と継続的な運動の双方に力を注いでいかねばなりません。

昨年度は、不当な地方交付税削減に伴う賃金カットが行われました。このこと

によって、職場状況の厳しさや職員のモチベーション確保が、より以上にクロー

ズアップされたことから、



中央執行委員長 平中清人

これらの取り組みは、理想や理念を追求しながらも、目の前の困難な状況をいかに克服するかという現実的

な対応も考え合わせたものと言えます。

今年度は、給与制度の総合的見直しという名の「地方切り捨ての賃金改悪」を、いかに食い止める、私たちの働き甲斐を高めていくか、まさに勝負の年です。

組合員相互の結びつき、すなわち団結で職場を良くしていく力を高めていきましょう。

緻に調査し、必要な勧告を行う。

②総合的見直し 公務員連絡会の意見をしっかりと聞いていく。

③非常勤職員 給与改善に取り組み。

④高齢期雇用 年金支給開始年齢が62歳に引き上げられる2016年度までには、再任用の運用状況を検証しつつ段階的な定年延長の再検討がなされるべきと考え

復興推進へ「給与改善」待ったなし 岩手の「ラス指数」全国45番目に

総務省は3月25日、地方公務員給与の実態調査結果を公表した。それによると、昨年4月1日時点での公務員平均ラス指数は106・9と前年度の107・0を下回った。

同時に、7月1日時点での平均指数が103・5となることも公表された。この数値は、国が地方に対して要請した給与減額措置の各自自治体の対応結果を示すものだ。この結果をあえて公表する総務省の姿勢は、労働基本権制約の代償措置としての人勧制度を無視した今般の給与減額強要を正当化しようとするものである。公務員労働者に対する欺瞞とも言えるものだ。

また、岩手県の指数は、昨年4月1日時点が106・5、7月1日時点が99・0と全国平均を下回る。給与減額措置後は全国45位

新採さん大歓迎!
そうでもない貴方も大歓迎! ぜひおいでよ!

青婦部「春の交流会」へ

◆日時 4月26日(土)13:30~
◆会場 盛岡市「県公会堂」15号会議室
◆内容 「休暇制度について(仮)」「こんな時どうするQ&A(仮)」「ぶんさん会」&交流会

※ 詳しくは所属の支部書記局まで!

お待ちしております!~!

4月から消費

税が17年ぶりに
引き上げられ8
%になった。ま
た、年金支給額
も引き下げられ
6月には住民税
均等割の引き上
げ、16年からは
給与所得控除の段階的引き
下げ、毎年の厚生年金保険
料の引き上げと、私たち
の生活にとって厳しい制度
改正が続く。一方、生活雑
貨店「無印良品」を展開す
る「良品計画」は大半の商
品について税込みの価格を
据え置くと発表した。購入
者の目線に立ち、増税の3
%幅分を材料費の節約など
でカバーするのだという。▼
県職労は昨年度の交渉で、
消費税増税を見据えた通勤手
当等の引き上げを求めてき
たが、県当局は「引き上げ
には勧告が必要」と消極的
な姿勢を続けた。給油所の
価格表示はレギュラーが1
60円台に激増、バスや電
車の運賃も上がり、自己負
担は増すばかりだ。▼国の顔
色ではなく職員目線での負
担の解消に目を向けさせて
いくには、多くの組合員の
実態を訴え、当局に理解さ
せることが大切だ。そのた
めにも、県職労へ一人でも
多くの加入を進めていくこ
とが重要である。まずは新
採用者の4月中の全員加入
に向け声掛けを徹底しよう。

運動の起点は「分会体制の確立」から

異動後の役員選出を速やかに行いましょう！

新年度となり、4月から分会役員も新しい体制に移行することになります。職場を点検し、問題点を解決するためには、分会単位での役割を分担し、職場の組合員の声を支部・本部へ届けたり、本部が提起する取り組みや情報を組合員にスムーズかつ確実に伝達していくことが大切です。

組合の真の力量は、組合員が、職場の問題や自身の働き方を見つめながら矛盾を常に指摘していくことで向上します。組織強化の第一歩は、職場段階での分会体制にかかっています。まさに、県職労運動の「かめ」と言えます。

分会体制を早期に確立できるように、皆さんのご協力をお願いします。



新年度を迎え、新たな仲間(新規採用者)が希望と不安を胸に職場に配属されました。

現在、岩手県は震災からの復興と再生に全力を傾けているところですが、新規採用者は今までにない環境下で仕事を覚えていくこととなります。

県職労はこうした厳しい実態を少しでも働きやすい環境に変え、復興に専念できる体制を確保していくために組合員の声を当局に届

職場から声かけしよう！ 新規採用者の100%加入を

け、改善を求めています。その実現のためにも、一人でも多くの職員が組合に加入し、結集していくことが必要です。

先輩の皆さんは、通常業務の他に復旧・復興業務が重なり、大変な状況ですが、新規採用者には優しく声をかけていただき、組合加入についても一声かけてくださるようお願いいたします。

新規採用者の100%加入に向け、職場から声かけをしましょう。

報告

第47回全国青年団結集会 原発のない福島を！県民大集会

2月22日、23日の2日間、広島市で開催された「第47回全国青年団結集会」と3月8日に開催された「原発のない福島を！県民大集会」に参加したお2人からの参加報告を紹介します。

全国団結集会 企業・産別を超えて交流

全国団結集会は、33都道府県から447人の仲間が参加。官民を問わず、幅広い様々な業種の労働組合の青年部等で構成され、「企業・産別を超えた学習と交流」を実践するために開催されているものです。

「分散会討論」では、自分の1ヶ月の支出をまとめた「赤手帳」を基にして、賃金改善を中心に話し合いました。

「記念講演」では、日本最大の路面電車事業者である広島電鉄の労働組合(私



全国各地から447人が参加した、団結集会。

鉄広電支部)の委員長が講演し、非正規(期間雇用)社員の正社員化に取り組み、生活の安定を実現した事例の紹介を通じ、組合員相互の議論と合意形成の大き

切さ、会社の黒字経営への積極提言による労働者・経営者双方へのメリット実現

原発のない福島を！ 大江さんの言葉が心に残る

3月8日、雪が舞う中、福島に向けて出発しました。震災の年に郡山での集會に参加して以来、二度目の参加になりました。

作家の大江健三郎さんが義父の伊丹万作さんの言葉を紹介していたのが、心に残りました。

終戦後、皆が騙された騙されたと被害者を装い誰ひとり責任を取ろうとしな



福島市で開催された県民大集会。

等、私のこれまでの取り組みよりもはるかに幅広い取り組みの展開を知ることができました。

たいへん有意義な集會に参加させていただき、誠にありがとうございました。

(藤村秀樹・県庁支部)

また、新たな安全神話により再稼働をすすめ、責任ある人たちは、わざと騙されようとしている。

我々は、そんな行動を決して許してはいけな、と福島の地を思いました。

(佐々木昭司・県庁支部)

働くことを軸とする安心社会の実現を 第85回メーデーに参加しよう！

「第85回メーデー」県中央集會は、「力合わせよう！心つなげよう！みんなの暮らしの底上げ実現のために」をスローガンに5月1日、午前10時30分から盛岡城跡公園を会場に開かれる。労働者の祭典「メーデー」にみんなで参加しよう。

各地区集會の日程

- 盛岡紫波地区5/1: 午前10時30分、盛岡城跡公園広場
- 花北地区5/1: 午前9時、北上市文化交流センター
- さくらホール、胆江地区5/1: 午後1時30分、奥州市民文化会館2ホール、一関地区5/1: 午後1時30分、磐



第84回メーデー県中央集會後、盛岡市内をデモ行進する県職労の参加者

県職労引き去りコード欄のお知らせ

岩手県互助団体連合会控除明細

親睦会	組合(本部)	組合(支部)	組合(A)	組合(B)	組合(C)
	組合費+救済資金		総合共済掛金	あとおし掛金	セツト共済掛金
総合(D)	東北労働金庫	高校事務協会	学校生協	教育会館	退職教職員互助会
闘争資金	37ろん工ス連合、D-7連等				
教育弘済会	高校教育会館	警察厚生			合計

組合(本部) 組合費(本俸の2%+200円)、救済支援100円 組合(A) 総合共済掛金(1,100円) 組合(B) あとおし掛金(加入者のみ) 組合(C) セツト共済掛金(加入者のみ) 組合(D) 闘争資金(※機関会議での決定により徴収していません)

ZENROSAL NEWS 5113V198

保障のことなら **全労済**

全労済は、営利を目的としない「保障の生協」として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいている組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

がんばる あなたの 新生活を 応援します

在職中の保障に加えて 積み立て型の共済もあります

全労済 全国労働者共済生活協同組合連合会

ご不明な点があれば、まずは組合にご連絡ください。

自治労共済本部 全日本自治体労働者共済生活協同組合

総合共済 団体生命共済 長期共済 税制適格年金 親子共済 火災共済 自然災害共済 マイカー共済